

やらざあ

Vol.134

2019年8月号

ふみだそう、福祉でまちづくり

『希望の旅』参加者募集!



「迫力ある和太鼓を聴きながら食す山梨郷土料理と リニア見学・ハーブ庭園・巨峰食べ放題の旅」



日頃、外出機会の少ない在宅で生活されている障害者の方とその介護者を対象とした日帰りバスツアー。参加者の交流やふれあいの場、レクリエーションの機会を目的としています。

集合場所: 茅野市運動公園第一駐車場(バッティングセンター前)

行き先: 山梨県内 ※天候によっては行程が変更になる場合があります。

参加対象: 在宅生活されている障害者の方と、その方を介助できる介護者(障害者の方と介護者2人1組でお申し込みください。介護者のいない方はご相談ください)

参加費: 1人4,000円(入園料、昼食代等) ※当日集金

募集定員: 30名(障害者の方15名、介護者の方15名) 《8月20日(火)締切》

※定員を超えた場合には、初めて参加される方を優先させていただきます。

申込み先: 茅野市社会福祉協議会 地域福祉活動推進係(北部)

TEL: 77-3172 ※電話にてお申し込みください。

9月18日(水)

8時出発

⇒18時15分頃着



『いこいの集い』参加者募集!

飯田水引体験と養命酒工場見学



介護者リフレッシュ事業「いこいの集い」は日頃家庭で介護されているみなさんが、日常から離れ心身ともにリフレッシュしていただき「明日からまたがんばろう!」という活力や気分転換をしていただくための事業です。

◇集合場所: 茅野市運動公園第一駐車場(バッティングセンター前)

◇行き先: 飯田市内

◇参加対象: 茅野市在住でご自宅で介護をされている方

◇参加費: 1,500円 ※当日集金

◇募集定員: 40名 《9月6日(金)締切》

※定員を超えた場合には、初めて参加される方を優先させていただきます。
※当日、介護の必要な家庭は、担当のケアマネージャーへご相談ください。

◆申し込み先◆ ご自身が対象になるのか含めお気軽にご連絡ください!

茅野市社会福祉協議会 地域福祉活動推進係(東部) TEL: 82-1521

※電話にてお申し込みください。

9月26日(木)

9時30分出発

⇒16時頃着

ひとり暮らし安心コールは、協力員の方が、週に1～2回希望の曜日・時間に、電話をかけてくださり、健康状態についてお話をしたり、ちょっとした世間話をしたりします。今まで社協会費についてはよく知りませんでした、このひとり暮らし安心コールにも社協会費が使われていることを知りました。日中誰とも話すことがないこともしばしばありましたが、今では協力員の方から電話がかかってくるのが楽しみになっています。



ひとり暮らし安心コール利用者のAさん

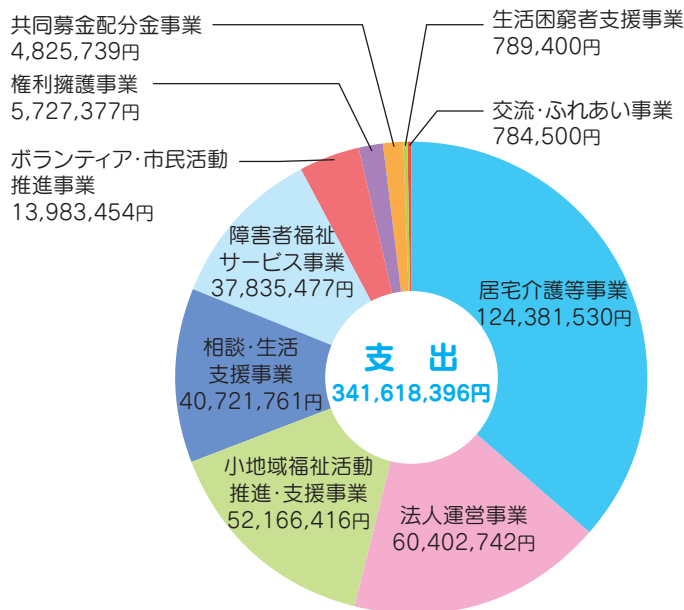
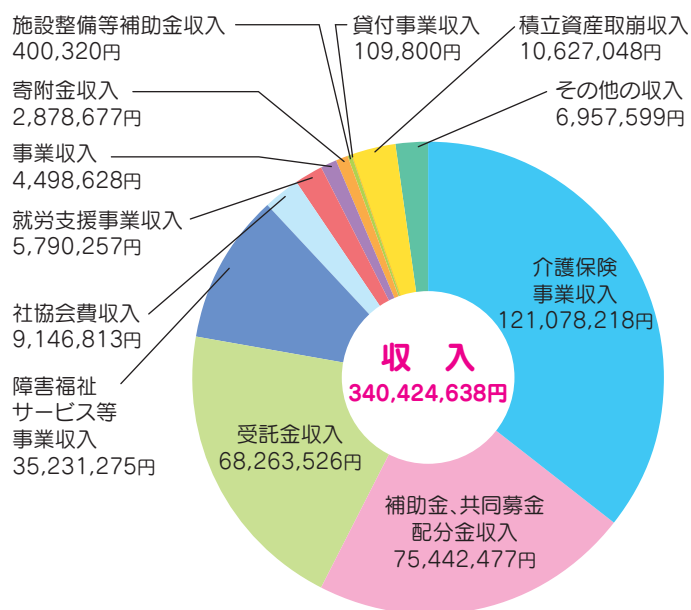


地区社協役員のBさん

地区社協の事業で、ひとり暮らし高齢者の昼食会を毎年開催しています。この昼食会の開催にあたっては、社協会費の配分金も一つの財源となっています。この事業は地域のみなさんの「社協会費」というお互いさまの気持ちに支えられています。高齢者の方の「ありがとう」「また会いたいね」という声、明るい笑顔を見られる貴重な機会として、これからも続けていきたいと思います。

平成30年度 茅野市社会福祉協議会 決算報告

平成30年度、茅野市社会福祉協議会では、市民一人ひとりを大切にし、あらゆる生活課題の早期発見と解決に向け、総合的な支援や地域づくりが行えるように様々な事業に取り組みました。



- ◎ 介護する 日々の暮らしは 家族愛
- ◎ 介護して 明日は我が身と言いつつも
- ◎ ストレスは 友への愚痴で 生きかえる
- ◎ 親をいて 子どもの前途 心配する
- ◎ ありがとう 思わぬ言葉に ついニッコリ
- ◎ ヘーダメだ そう言い続けて 何年目？
- ◎ あれそれで 会話は十分 はずむなり
- ◎ 口達者 相談したら なおらない
- ◎ 即興で作られた「川柳」によって その後の会話がはずみ、介護者のみなさんの日々の生活の様子、手に取るように目に浮かびました。
- ◎ そこで私の一句



二月に行われた「いのちの集い」に出席しました。その時に、日頃の家庭介護の様子を「川柳」にして発表しながら、自己紹介する場面がありました。

家庭介護者「川柳」選（和尚）



『社協会費』にご協力をいただき、ありがとうございます。

みなさんから寄せられた社協会費が「福祉でまちづくり」を支えます。

社協では「誰もが安心して豊かに暮らせる地域づくり」を目指して、毎年市民のみなさん、企業や団体のみなさんから社協会費のご協力をいただいております。この社協会費は、地域福祉事業推進の貴重な財源として活用されているほか、市内10地区の地区社協に約2割を還元し、地域住民のみなさんの支え合いの活動に使われております。社協会費の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。



昨年度(平成30年度)ご協力をいただいた社協会費の総額は**9,146,813円**でした。

《各地区の納入状況(平成30年度)》

地区	金額	地区	金額
ちの	1,787,930円	宮川	1,693,030円
米沢	531,900円	豊平	998,070円
玉川	1,819,576円	泉野	386,132円
金沢	555,900円	湖東	501,525円
北山	531,000円	中大塩	338,750円
その他	3,000円		

《各地区社協への配分状況(平成30年度)》

地区	金額	地区	金額
ちの	356,586円	宮川	338,606円
米沢	106,380円	豊平	199,614円
玉川	363,915円	泉野	77,226円
金沢	111,180円	湖東	100,305円
北山	106,200円	中大塩	67,750円

社協会費って？



社協会費ってことだけど、社協会員になった覚えがないのになあ…

社協は地域福祉推進の中心的な役割を果たす団体として「社会福祉法」という法律に位置づけられ、「安心して豊かに暮らせる地域づくり」を市民のみなさんとともに推し進めていく組織です。安心して豊かに暮らせる地域をつくるため、そこに暮らすみなさんに地域づくりへ参加していただきたいと願っています。会員を茅野市の全世帯対象とさせていただいているのも、みんなで地域福祉の推進を目指しているからです。

住んでいてよかったまちづくりのためにみなさんのご協力をお願いします。

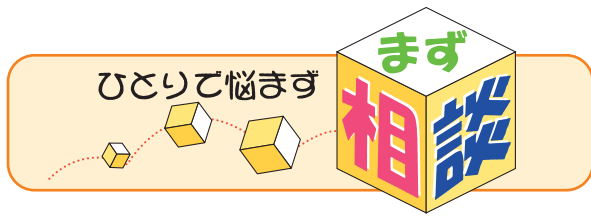


なんで“寄付”じゃなくて、“社協会費”って呼ぶの？

社協会費は自分が暮らす地域をよりよい地域にするために、地域福祉推進の主体者である会員として出し合うお金のことです。今は具体的に活動ができなくても、社協会費の協力が「自分の地域を自分でつくる」地域福祉活動を支えることにつながります。



社協会費の募集は、年間を通じて行っています。多くのみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。



人生には様々な悩みがあります。
 「誰にも相談できない」
 「どこに相談したらよいかわからない」
 そんなときは、まず社協にお電話ください。
すべての相談会場は
社協相談室（茅野市ひと・まちプラザ2階）になります。
TEL 73-4431

心配ごと相談

どんなことでもご相談ください。
 毎週金曜日 午前9時～正午
 相談員：心配ごと相談員
 心の悩み相談には、事前の予約が必要です。
 （精神保健福祉社が対応）

結婚相談

結婚を望まれる方の相談
 毎月第1・3土曜日 午後1時～午後4時
 毎月第2・4金曜日 午後6時30分～午後8時30分
 相談員：結婚相談員

司法書士の法律相談（予約制）

身近な法律に関する相談
 毎月第2水曜日 午後3時～午後5時
 相談員：司法書士

ど寄付ありがとうございました

平成31年4月1日～令和元年5月31日まで
 （順不同、敬称は省略させていただきます。）

【寄付金】	
梅久会 世話人 田島泰明	8,272円
茅野ライオンズクラブ	3クラブ合同
茅野ロータリークラブ	166,200円
諏訪大社ロータリークラブ	
【意志金】	
五味秀幸	100,000円
【寄贈】	
濱 和幸	ビデオデッキ・プロジェクター一式

みなさんからいただいたご寄付は、社協運営事業、ボランティア活動の支援等に使われています。
 ※この他にも匿名で多くの物品やご寄付をいただいております。

社協広報紙 やらざあ Vol.134


2019年8月号

発行／社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会
 編集／やらざあ編集委員会
 〒391-0002
 茅野市塚原2-5-45 茅野市ひと・まちプラザ2階
 TEL (0266) 73-4431
 FAX (0266) 73-8030
 URL: <http://sharara.or.jp>
 E-mail: support@sharara.or.jp

社協広報紙 やらざあ の発行にはみなさんの社協会費と共同募金が使われています。

読者の声

- ・夏のボランティアに参加して、始めの一歩にしたいです。
 （玉川 60代女性）
- ・学校でローマ字を習ったので、楽しいクイズでした。
 （金沢 10代男性）
- ・配食サービスのおたっしゃ弁当は、料金も手頃で良いですね。一人暮らしなどの高齢者の安否確認にもなるとの事で、もしもの時は緊急連絡先へ知らせてもらえて家族は助かるし、安心ですね。これからも市民が安心して暮らしていけるよう、色々な取り組みをお願いします
 （玉川 50代女性）
- ・いずれはお願いするのも目の前です。社協の配食サービス「おたっしゃ弁当」の紹介、よく拝読しておきました。よろしくお願ひいたします。
 （米沢 70代女性）
- ・60代になり、仕事も退職。義母の介護、子育ても終わり、今までお世話になった地域に何からお役に立てたらと、ボランティアに参加することに!! できることから…無理せずに。
 （玉川 60代女性）
- ・5月は異常な暑さで大変でした。また、悲惨な事故、事件もあり本当に「人間、人」とは…。皆様頑張ってください。
 （中大塩 60代男性）

今回のクイズ 

二字熟語

AとBを組み合わせてできる二字熟語はなんでしょう

開

↓

切 → **A** → 束

↓

札


直

↓

点 → **B** → 柱

↓

山



A B

応募要領

クイズの答え、住所、氏名、年齢（年代）、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあのご感想、つぶやきなど一言添えて社協（やらざあ編集委員会）までお送り下さい。ハガキや封書の他、ホームページのお問い合わせフォームからも応募できます。正解者の中から抽選で3名の方に図書カードを差し上げます。

応募締め切り 令和元年8月14日（水）

前回のクイズの答え いけ

当選者

堀 悦子さん（宮川） 吉澤 遼さん（金沢）
 杉本和恵さん（玉川）

当選された方には図書カードをお送りいたします。

ご応募ありがとうございました。

